【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成25年3月14日(2013.3.14)

【公表番号】特表2012-516515(P2012-516515A)
【公表日】平成24年7月19日(2012.7.19)
【年通号数】公開・登録公報2012-028
【出願番号】特願2011-548292(P2011-548292)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｆ　9/44　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　9/06　６２０Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成25年1月22日(2013.1.22)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
複数のメッセージを、第１のデバイスのユーザに決まった順序で伝える方法であって、前記複数のメッセージ及び前記複数のメッセージの決まった順序は第２のデバイスに記憶され、前記複数のメッセージは最初のメッセージ（メッセージ１）、２番目のメッセージ（メッセージ２）、最後から２番目のメッセージ（メッセージＮ－１）及び最後のメッセージ（メッセージＮ）を前記決まった順序で含み、前記方法は、
前記第１のデバイスに、前記複数のメッセージのうちの、最初のメッセージ（メッセージ１）と最後のメッセージ（メッセージＮ）を格納する行為と、
前記第１のデバイスのユーザに、前記最初のメッセージ（メッセージ１）、前記２番目のメッセージ（メッセージ２）、前記最後から２番目のメッセージ（メッセージＮ－１）及び前記最後のメッセージ（メッセージＮ）以外の３番目のメッセージを提示する行為と、
前記第１のデバイスのユーザが入力するナビゲーションコマンドを受け取る行為と、
第１の方向を示す前記ナビゲーションコマンドに応答して、前記第１のデバイスのユーザに前記最初のメッセージ（メッセージ１）を提示し、第２のデバイスに前記２番目のメッセージ（メッセージ２）を要求するとともに、該２番目のメッセージ（メッセージ２）を前記第１のデバイスに格納する行為と、
前記第１の方向とは反対の第２の方向を示す前記ナビゲーションコマンドに応答して、前記最後のメッセージ（メッセージＮ）を前記第１のデバイスのユーザに提示し、第２のデバイスに前記最後から２番目のメッセージ（メッセージＮ－１）を要求するとともに、前記最後から２番目のメッセージ（メッセージＮ－１）を前記第１のデバイスに格納する行為とを含む通信方法。
【請求項２】
前記複数のメッセージの各々は、これら複数のメッセージの各々が前記第１のデバイスに格納されるまでは、前記第１のデバイスにではなく、前記第２のデバイスに対して前もって同定される、請求項１に記載の方法。
【請求項３】
前記第２のデバイスに前記最初のメッセージ（メッセージ１）及び前記最後のメッセージ（メッセージＮ）を要求する行為をさらに含む、請求項２に記載の方法。

【請求項４】
前記２番目のメッセージ（メッセージ２）を格納する行為は、前記最後のメッセージ（メッセージＮ）を以前に格納した前記第１のデバイスのメモリ位置に、２番目のメッセージ（メッセージ２）を格納する行為を含む、請求項１または３に記載の方法。
【請求項５】
前記最後から２番目のメッセージ（メッセージＮ－１）を格納する行為は、前記最初のメッセージ（メッセージ１）を以前に格納した前記第１のデバイスのメモリ位置に、前記最後から２番目のメッセージ（メッセージＮ－１）を格納する行為を含む、請求項４に記載の方法。
【請求項６】
いずれの時点においても、前記第１のデバイスのメモリに、前記複数のメッセージのうち、わずか３つのメッセージを格納する行為をさらに含む、請求項１に記載の方法。
【請求項７】
前記第１のデバイスに、前記複数のメッセージの各々を格納するために所定量を越えないメモリを割り当てる行為であって、前記所定量のメモリは、前記複数のメッセージのうち、わずか３つのメッセージを格納するのに十分である、メモリ割り当て行為をさらに含む請求項１に記載の方法。
【請求項８】
複数のメッセージを格納するメモリを備える第１のデバイスであって、前記複数のメッセージは、決められた順序を有し、且つ最初のメッセージ（メッセージ１）、２番目のメッセージ（メッセージ２）、最後から２番目のメッセージ（メッセージＮ－１）、及び最後のメッセージ（メッセージＮ）を前記決められた順序で含んでいる、第１のデバイスと、
前記複数のメッセージを、第２のデバイスのユーザに、前記決められた順序で提示するように構成された第２のデバイスであって、該第２のデバイスは、バスによって相互接続されたプロセッサ、メモリ及び提示デバイスを含み、該第２のデバイスのプロセッサは、一連の命令を実行するようにプログラムされている第２のデバイスで、
前記命令によって前記プロセッサは、
前記第２のデバイスのメモリに、前記複数のメッセージのうち、前記最初のメッセージ（メッセージ１）と前記最後のメッセージ（メッセージＮ）を格納させ、
前記最初のメッセージ（メッセージ１）、前記２番目のメッセージ（メッセージ２）、前記最後から２番目のメッセージ（メッセージＮ－１）及び前記最後のメッセージ（メッセージＮ）以外の３番目のメッセージを、前記提示デバイスで前記第２のデバイスのユーザに提示し、且つ
前記第２のデバイスのユーザが入力するナビゲーションコマンドに応答して、
第１の方向を示す前記ナビゲーションコマンドに応答して、前記第２のデバイスのユーザに、前記最初のメッセージ（メッセージ１）を前記提示デバイスで提示し、前記第１のデバイスに、前記２番目のメッセージ（メッセージ２）を要求し、前記第２のデバイスのメモリに、前記２番目のメッセージ（メッセージＮ－１）を格納し、
前記第１の方向とは反対の第２の方向を示す前記ナビゲーションコマンドに応答して、前記第２のデバイスのユーザに、前記最後のメッセージ（メッセージＮ）を前記提示デバイスで提示し、前記第１のデバイスに、前記最後から２番目のメッセージ（メッセージＮ－１）を要求し、前記第２のデバイスのメモリに、前記最後から２番目のメッセージ（メッセージＮ－１）を格納する、第２のデバイスとを備えている通信システム。
【請求項９】
前記複数のメッセージのいずれも、前記第２のデバイスのメモリに格納されるまでは、前記第２のデバイスに対して同定されない、請求項８に記載の通信システム。
【請求項１０】
前記一連の命令は前記第２のデバイスのプロセッサをして、前記第１のデバイスに、前記最初のメッセージ（メッセージ１）と、前記最後のメッセージ（メッセージＮ）を要求

する命令をさらに含んでいる、請求項９に記載の通信システム。
【請求項１１】
前記一連の命令は、前記第２のデバイスのプロセッサをして、以前に前記最後のメッセージ（メッセージＮ）を格納した前記第２のデバイスのメモリの第１の部分に、前記２番目のメッセージ（メッセージ２）を格納させる命令をさらに含んでいる、請求項８または１０に記載の通信システム。
【請求項１２】
前記一連の命令は前記第２のデバイスのプロセッサをして、以前に前記最初のメッセージ（メッセージ１）を格納した前記第２のデバイスのメモリの第２の部分に、前記最後から２番目のメッセージ（メッセージＮ－１）を格納させる命令をさらに含んでいる、請求項１１に記載の通信システム。
【請求項１３】
前記第１のデバイスは、前記第２のデバイスとは物理的に別個のものである、請求項８に記載の通信システム。
【請求項１４】
前記第２のデバイスのメモリは、いずれの時点にも、前記複数のメッセージのわずか３つのメッセージのみを格納し、
前記一連の命令は、前記プロセッサをして、前記第２のデバイスに、前記複数のメッセージの各々を格納するために、前記第２のデバイスに所定量を超えないメモリを割り当てる命令をさらに含み、前記第２のデバイスのメモリの所定量は、前記複数のメッセージのうちの、わずか３つのメッセージを格納するのに十分である、請求項８に記載の通信システム。